

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年3月16日

事業所名 こども発達支援室(児童発達支援事業 きりん教室)

保護者等数(児童数) 69人中回答者 41人

回収割合 59.4%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	39	2			・少人数の教室なので、広い空間でのびのび活動できている。 ・広すぎると收拾がつかなくなりそうなので調度良いと思います。	空間が広すぎると落ち着かない、走りたい気持ちが出てきます。 部屋の広さには限度があるため、危険がないように活動に合わせて活動スペースを調節しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	36	3		2	・もう少し先生の人数は多い方が良いかなと思う。 ・ほぼ、マンツーマンで先生についていただき子どもの特性や活動目的を十分、把握されたうえで支援していただいている。	職員配置は国基準として定められた人数を配置しています。 円滑なグループ教室にしていきたいために、職員はお子さんの特性に合わせた関わりを行っています。状況によってはマンツーマンでお子さんに関わることがありますが、リード職員を含めた職員全員で支援しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	39	1		1	・絵や写真をたくさん使いわかりやすく工夫されている。 先生方が毎回パーテーションを魔法のように動かして目を見張ってしまう。その際も子どもの興味や注目をひきつける工夫があつて感心している。 ・机や椅子の移動時、どこへ運べば良いかわからなくなっている時があるように思います。	お子さんに分かりやすいような声掛けや構造化等の環境設定を行っていききたいと思います。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	40	1			・トイレの手洗い後のペーパーが大人しか届かない高さに設置されていて、子どもが自立して手洗い後、手を拭けない。 ・教室はいつも清潔で片付いていて、余計なものがないが、子どもが分かるよう目印などは、充実している。	付け替えを行う事も可能ではありますが、設置個所として上になっているのでお子さんの助けを求めるスキルの練習にもつながっていききたいと思います。スキルの向上を促していきたい。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	39	1		1		お子さんと保護者のニーズを踏まえて職員全員でお子さんの課題を見極めていきます。教室を利用する中で職員同士がお子さん一人一人の課題をその都度見極めながら児童発達支援計画を作成させて頂いています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	36			5	・適時のアセスメントやモニタリングによって、子どもの特性や課題、ニーズを適切にみとっていただき子どもや保護者に寄り添った支援をしていただいている。	お子さんの育ちの環境を整えていくために、ガイドラインが示す「発達支援、家族支援、地域支援」をもとに職員同士が各児の状態を把握し、支援内容を設定しています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	37	2		2	・いずれの課題についても適切に支援いただいている。	児童発達支援計画は、様々な活動を通して個々の目標は異なりますが個々の支援を達成できるように努めています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	33	6		2	・指導者による。以前は固定化されていたかも… ・同じ活動が続くと「またかー」と飽きたような反応な時がある。 ・あまり変動が多いと困惑するので、適切に思います。 ・集団行動や規律に慣れるためのルーティーン他、季節ごとの歌もあり、メインの活動と絵本は毎回、異なるものが用意されている。	基本、集団活動については、3回で1クールというプログラム構成で取り組んでいます。机上での手先を使った課題は巧緻性を高める事を目的に何回か繰り返して行っています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	4	12	10	・特にないが、個人で保育園や幼稚園の交流機会があるので特に問題とは思っていない。	こちらで提供しているサービス内容の中では残念ながらそういった機会は設けていません。
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	38	2		1	・個人面談の時にも利用者負担があり、なぜ?と思った。 ・丁寧に説明していただいた。	契約する際に分かりやすい説明を心がけています。個別面談は時間と場所を設けて本人の様子を見ながら行うため加算を取らせていただいています。今後、わかりやすい説明を心がけます。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	38	1		2	・ガイドラインについては良く分からないが、児童発達支援計画については丁寧に説明していただいた。	ガイドラインについては、厚生労働省のホームページに記載されておりますのでご確認ください。また、ガイドラインに沿った児童発達支援計画を作成し保護者の方に説明しています。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	21	7	5	8	・忙しいので聞きたいことがあってもゆっくり聞けない。 ・ペア・トレーニングと称したプログラムはありませんが、先生方の関わり方や声かけの様子を見るだけでも大変勉強になります。	児童発達(きりん教室)での家族支援プログラムは指導時間内では難しい為、講座等で検討していきたいと思っております。 又、教室の前後に職員に質問して頂ければと思います。

保護者への説明等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	33	5		3	<ul style="list-style-type: none"> ・忙しいので聞きたいことがあってもゆっくり聞けない。 ・子どもの様子をこまめに見て頂き、また保護者とも密にコミュニケーションを取っている。 	こちらからも声掛けを行うようにしていますが、ご相談あれば、教室後や電話相談にも応じますので、お気軽にお申し出ください。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	5			<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回、毎回アンケートあり ・毎週のように育児について相談し助言を頂いている。保護者として最もありがたく感じている。 	個別面談が年2回、その他の相談は随時受け付けています。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	9	15	12	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士で家での様子や情報など情報交換できる場所があればいい。 ・保護者同士の会話は挨拶程度なのでもう少し深い話を交わす機会があっても良いのかなと思います。 ・コアラ教室では保護者同士の連携が図れそうなイベントが随時企画されていたが、心身の負担が心配で参加しなかった。今後とても興味のあるポイントの一つです。 	療育中に保護者同士の話し合いの時間を設けることはなかなか難しいです。お子さんの安全を見守りながら、おやつや自由遊びの時間に保護者同士の意見交換の場を設けていきたいと思っています。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	32	4	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の先生の見学を快く受け入れていただきました。 ・1か月くらい相談内容の回答がなかったり、誰にでもできそうな回答であった。 ・毎週質問、相談票を提出できるシステムで先生方が対応して下さる。頂いた助言は、さっそく試し、うまくいかなければいろいろ工夫したり、ほかでも応用したり、小さな困り事でもおろそかにせず解決したいという積極性が生まれた。 	状況によっては対応が遅くなってしまう事があります。今後、迅速に対応できるよう努めます。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	2			6	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回アンケート用紙がある。 ・各保護者にバインダーが用意され書類等のやり取りが効率的に行われている。 	年2回の個別相談と毎回、相談用紙を用意しています。教室前後に情報共有や相談を受け付けています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	22	3	3	13	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを見ていない。 ・毎回活動内容、目的をまとめたペーパーを頂けるので大変参考になる。ホームページなどは今後チェックしたい。 	事業所の評価については今年度よりホームページに掲載させて頂きます。行事予定については、ご発だよりにてお知らせしています。	
非常時等の対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	35				6	<ul style="list-style-type: none"> ・教室自体プライバシーが重視されている。個人情報の取り扱いに関する覚書を交わした。 	十分に注意して取り扱いを行っています。
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15	6	5	15	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応マニュアルについては、契約の際ご説明頂いた。その他のマニュアルや訓練についてはわからない。 	お子さんの中には、非常ベルの音でパニックを起こす方もいらっしゃいます。そのため、療育時には訓練を控えています。職員はマニュアルを策定し、非常災害に備えて利用者がいない時間帯にお子さんがあることを想定して訓練を行っています。非常時には職員が避難誘導を行います。	
満足度	㉑	非常災害に発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	5	10	18	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでのところ特に訓練は行われていない。 		
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	27	11			3	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方がフレンドリーに接してくれ、子どもは喜んで通っている。 ・順調に全ての活動をこなせないこともありますが、ごほうびのゲームを楽しみにしているようです。 ・非常にマイペースで気が散りがちな特性だが、先生方の誘導でプログラムをスムーズにこなして楽しく過ごしている。 	楽しんで通所して頂けるように活動内容を考えてサービスの提供に努めています
	㉓	事業所の支援に満足しているか	34	6			1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがやらされるのが苦手なのでどんな風にしていったら良いのか私も教室の方も模索中でせっかくだがいろいろやっていただいているのになかなか大きな変化がないのでこれから期待したい。 ・今後学年が上がると課題も増えると思うので、その際の支援に期待しています。 ・子どもの特性や保護者のニーズをよく理解していただき、長い目で子供の成長を促す支援を受けられていると実感している。 	保護者と支援者がお子さんの近況を情報共有する中で、お子さんに合った支援方法を見つけていき、よりよい支援ができるよう努めていきます。